

小山市長 令和4年2月 定例記者会見

日 時： 令和4年2月10日(木)14時～
会 場： 庁舎7階 委員会室

1	開 会	
2	市長あいさつ	
3	市長発表内容	頁
	(1) 令和4年度 当初予算(案)の概要について	1
	(2) コウノトリの見守り体制の充実・事故予防対策の実施について ～コウノトリが安心して過ごせる環境づくり～	3
4	部長発表内容	
	(1) 令和4年4月以降の、成人式に代わる式典の名称が決定しました！ ～「小山市 二十歳を祝う会（はたちをいわうかい）」～	4
	(2) 「紬(つむぎ)ちゃん」事業について ～祝「つむぎちゃん、あつまれ～！」～	5
5	閉 会	

記者会見資料

総合政策部 財政課

1. 件 名

令和4年度当初予算(案)の概要について

2. 内 容

(1) 予算編成の考え方

本市の財政は、長引く新型コロナウイルス感染症の影響による不透明な景気の先行きにより、歳入の根幹を占める市税収入が、徐々に回復の傾向が見られるものの、依然として厳しい状況に置かれており、その一方で、少子高齢化の進展等による扶助費等社会保障関連経費の大幅な増加、さらには地震や台風等の防災・減災対策、老朽化が著しい公共施設の長寿命化対策、及びデジタル変革(DX)の推進など、喫緊の課題への対処が求められております。将来に渡り健全財政を維持しつつ、市民が安全、健康、快適、能率的な生活を営むうえで必要不可欠な行政サービスを提供していくためには、これまで以上に事業の「選択と集中」を推進し、限られた財源を効率的・効果的に配分していく必要があります。

このような状況を踏まえ、令和4年度当初予算は、全ての事業についてゼロベースでの見直しを行う一方、市民の「安全・安心な暮らし」を確保することを最優先事項に掲げ、特に道路・橋梁や公園、学校、保育所等の公共施設における緊急修繕を含む耐震・長寿命化対策について、予算を重点的に配分することとし、市民が暮らしやすく今後も住み続けたいと思えるような、快適で利便性が高く、都市環境と田園環境が調和したゆとりと潤いのある「田園環境都市小山」を築くため、「第8次小山市総合計画」に掲げる7つのまちづくりの基本目標を実現するための諸施策について、SDGsとの一体化を図りながら、効率的・効果的に推進することができるよう予算を編成いたしました。

(2) 予算の規模

令和4年度一般会計当初予算の規模は、前年度比9億円、1.4%増の648億5千万円となりました。

(3) 予算の特徴

① 「田園環境都市小山」の推進

本市の魅力あふれる環境を将来世代に確実につなぐため、新たに「田園環境都市ビジョン」の策定を進め、都市環境と田園環境の調和ある発展を目指す、持続可能なまちづくりに取り組んでまいります。

② 防災対策の強化

台風や集中豪雨による大規模浸水被害への対策として、豊穂川の河道の拡幅・築堤をはじめ、調整池の整備や田んぼダムの推進等、豊穂川・杣井木川流域の排水対策の強化に取り組んでまいります。

③ 公共施設の適正管理及び長寿命化

老朽化が著しい道路・橋梁、公園、学校、保育所、消防署等の公共施設の長寿命化対策を強力に推進するとともに、人口減少社会を見据えた公共施設の最適な配置に向け取り組んでまいります。

④ デジタル変革(DX)の推進

市民がデジタル化のメリットを享受できるよう、行政手続きのオンライン化等デジタル変革(DX)を推進するとともに、官民連携によるデジタル化にも取り組んでまいります。

⑤ 産業・都市・教育基盤の整備

令和4年度整備完了予定の「テクノパーク小山南部」、令和4年度計画最終年度の「都市構造再編集中支援事業小山市中心拠点地区」、令和6年度開館予定の「大谷地区中心施設（着工）」の他、小山駅西口の整備等を着実に推進してまいります。

(4)重点事業 別冊の通り

(参考)主な経費の比較

(単位:百万円、%)

性質別	令和4年度		令和3年度		対前年度比		
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	構成比
義務的経費	31,819	49.1	31,142	48.7	677	2.2	0.4
人件費	9,965	15.4	10,081	15.8	△ 116	△ 1.1	△ 0.4
扶助費	15,841	24.4	14,697	23.0	1,144	7.8	1.4
公債費	6,013	9.3	6,364	9.9	△ 351	△ 5.5	△ 0.6
投資的経費	7,642	11.8	8,037	12.6	△ 395	△ 4.9	△ 0.8

記者会見資料

総合政策部 自然共生課

1. 件 名

コウノトリの見守り体制の充実・事故予防対策の実施について
～ コウノトリが安心して暮らせる環境づくり ～

2. 内 容

小山市ではラムサール条約湿地「渡良瀬遊水地」の「保全」と「賢明な利用」のため、コウノトリをシンボルとした貴重な湿地環境の保全と地域の活性化に取り組んでおります。

この程、隣接する栃木市においては渡良瀬遊水地内に新たに2基の人工巣塔が設置され、渡良瀬遊水地周辺におけるコウノトリの営巣環境が整ってまいりました。

また、渡良瀬遊水地第2調節池内に設置している人工巣塔では、「ひかる」・「レイ」が巣作りを行っており、3年連続の野外繁殖が期待されているところです。

このような背景の下、コウノトリ人工巣塔の様子を観察できるライブカメラの設置により、コウノトリの見守り体制を充実させるとともに、生井地区周辺の送電線へのカラーリング装着による事故予防を図り、コウノトリが安全に安心して暮らせる環境づくりに取り組んでまいります。

記

(1)コウノトリ ライブカメラ設置

- ・日 程 3月末までに工事、運用開始(予定)
- ・設置個所 生井桜つつみ堤防上(別添地図参照)
- ・実施主体 渡良瀬遊水地コウノトリ定着推進協議会
(サントリー世界愛鳥基金助成事業の一環で実施)

(2)送電線へのカラーリング装着

- ・日 程 3月2日～3月4日、3月15日～3月17日の計6日間
作業時間 9時から17時を予定
悪天候時(強風、大雨等)は延期することがあります
- ・設置箇所 佐野線No.16鉄塔からNo.21鉄塔間の計5径間(別添地図参照)
- ・実施主体 東京電力パワーグリッド株式会社栃木南支社

3. 問合せ

小山市 総合政策課 自然共生課 TEL0285-22-9354

記者会見資料

教育委員会 生涯学習課

1. 件 名

令和4年4月以降の、成人式に代わる式典の名称が決定しました！

～「小山市 二十歳を祝う会(はたちをいわうかい)」～

2. 趣 旨

令和4年4月1日から「民法の一部を改正する法律」の施行により、民法における成年年齢が20歳から18歳になります。このため、小山市は令和4年度以降もこれまでと同様に20歳を対象としたお祝いの式典を開催することとし、成人式に代わる名称について市民アンケートを実施しており、決定した名称についてお知らせするものです。

3. 内 容

(1)目 的

二十歳(はたち)という人生の節目を祝い、成人としての自覚を促す機会といたします

(2)対 象

当該年度に20歳を迎える方

※令和4年度は、平成14年4月2日から平成15年4月1日に生まれた方

(3)開催時期

1月

4. 参 考(市民アンケート内容)

「令和4年4月からの小山市成人式の名称募集について」として実施

(1)アンケートの募集

令和3年9月1日～10月25日

※広報おやま令和3年9月号に掲載し、ホームページ、ツイッターでも募集

(2)アンケート内容

「二十歳(はたち)を祝う会」、「二十歳(はたち)のつどい」、「その他」から選択

(3)集計結果(支持が多かった上位3つ)

①二十歳(はたち)を祝う会

②二十歳(はたち)のつどい

③「生誕二十年祭」

記者会見資料

産業観光部 工業振興課

1. 件 名

「紬（つむぎ）ちゃん」事業について
～祝 「つむぎちゃん、あつまれ～！」～

2. 趣 旨

2021年子どもの名前ランキング女の子第1位が「紬（つむぎ）ちゃん」になりました。紬（つむぎ）といえば、ユネスコ無形文化遺産であり、小山ブランドである「本場結城紬」とゆかりの深い名前であり、「紬（つむぎ）ちゃん」をお祝いするとともに、「本場結城紬」を知っていただく機会といたします。

3. 内 容

(1) 市内在住7歳以下の「紬」「つむぎ」という名前のお子さんの写真を募集し、「広報おやま」5月号に掲載予定

＜応募方法＞

① 二次元コードを読み込み、アクセス（広報おやまに掲載）

② メール：d-kougyo@city.oyama.tochigi.jp

③ 郵送先：〒323-8686（住所不要）小山市役所 工業振興課 結城紬振興係
お子さんの氏名（ふりがな）、応募者名、お子さんとの続柄、住所、電話番号、
メールアドレス（応募フォームの場合のみ必要）、締め切り3月10日（木）必着
※応募した方には「広報おやま掲載」のほかに、素敵なプレゼントを贈呈

(2) 紬（つむぎ）ちゃん（7歳以下）がおやま本場結城紬クラフト館（小山駅西口
ロブレ1階）、桑・蚕・繭・真綿かけ・糸つむぎのさと（絹公民館敷地内）に来館し
たら素敵なプレゼントを贈呈（令和4年中）

(3) おやま本場結城紬クラフト館では、本場結城紬の着心地体験を行っており、お宮
参りや七五三に、紬（つむぎ）ちゃん（7歳幼児用のみ）又はご家族が着用する際
には、割引あり（令和4年中）

※（2）（3）は市外に住んでいる「紬（つむぎ）ちゃん」も可